

2024 年度

1. 目的

豊田市の在宅療養の推進拠点として位置付けられた豊田地域医療センターにおいて、学校法人藤田学園藤田医科大学、トヨタ自動車株式会社、一般社団法人豊田加茂医師会、公益財団法人豊田地域医療センター及び豊田市それぞれの人的・知的資源及び機能を生かし、相互に連携協力することにより、豊田市民が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、積極的な先進技術の導入・実証を通して地域リハビリテーションの推進等を図る

2. 期間

令和6年4月1日～令和7年3月31日

3. 研究責任者

藤田医科大学医学部リハビリテーション医学講座 主任教授 大高洋平

4. 事業報告

「診療支援」「人材育成および啓発活動」「教育活動」を中心に実施。以下、主な取り組みを抜粋。

1) 診療支援（医療・介護機器の整備と 地域リハビリテーション事業の推進）

- ・地域リハインノベーションセンター出展企業：28 件
- ・地域リハインノベーションセンター来場者数：1,858 名
- ・サフロ健診（サルコペニア・フレイル・ロコモティブシンドロームの健診）実施数：104 名
- ・自動車運転シミュレーター実施件数：142 件
- ・地域リハインノベーションセンターを活用した外来リハビリテーション実施患者数：69 名/月
- ・訪問リハビリテーション実施患者への「眠り SCAN」導入件数：6 件

2) 人材育成および啓発活動

- ・総合療法士育成事業
- ・豊田市ロータリークラブ講演会
- ・豊田地域医療センター市民公開講座
- ・2024 年度豊田加茂地域リハ懇話会
- ・第 5 回地域リハインノベーションフォーラム

3) 教育活動（研修・講義など）

- ・藤田医科大学 医学部
- ・藤田医科大学 医療科学部
- ・藤田医科大学大学院 保健学研究科
- ・豊田地域看護専門学校
- ・豊田日赤看護大学
- ・豊田地域医療センター 総合診療科専攻医プログラム

- ・茨城県認定看護師研修

4) 実績

- ・学会発表・講演等：9回
- ・論文：国際誌1編

5) 研究費

- ・特定臨床研究：1件